

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	えくぼ	事業所番号	4410400545
住 所	大分県日田市大字花月 1 4 9 7 番地	管理者名	平川 加奈江
電話番号	0 9 7 3 - 2 7 - 7 3 3 7	対象年度	令和 2 年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>場所：玖珠郡九重町大字田野 2 0 4 番地の 1</p> <p>期間：令和 3 年 3 月～ 4 月末まで</p> <p>全国販売の野菜苗に銘柄プレートと販売シール貼り作業を受託。</p> <p>利用者数 延べ人数 3 8 人（3 月のみ）</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>事業拡大したいが人手不足の企業と、多様な仕事はできるが仕事を見つけられない事業所が、協力し合いたいがいの収益をあげ事業の拡大を目的とする。</p> <p>また、苗業界に農福連携という新しい取り組みを実現する。</p>	
<p><成果></p> <p>昨年までは、苗を育てる技術者や熟練者が連日残業で作業を行っていた事で、経費と社員の疲労が増し増産も難しかった。だが、私達が作業する事で、技術者や熟練者が本来の作業が行え、労働環境が改善され経費の削減となった。</p> <p>期待以上の成果と評価をいただいている。弊社も3月の売上が 224,000円となった。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

想像以上の働きかたで驚いています。一生懸命丁寧に作業して下さるので安心して任せられています。「引き続きよろしくお願ひ致します」と企業の方から声をかけていただいています。

農家は良い苗を安価で求め、苗業界はこれに応えるよう薄利多売になりつつある。設備投資が厳しい中小企業は、人手確保に課題がある。しかし、作業を細分化し福祉との連携で障がい者ができる仕事が多分にあると実感しました。

今後もお願ひしたい作業がありますので、ご連絡いたします。

玉ねぎ苗の生産委託先を、同じく苗業界の千葉のベルグアース株式会社が探しているの御社を紹介させていただきました。

全国のホームセンターで販売する玉ねぎ苗ですので、上手く生産すれば売上の大幅増が見込めます。

離農が進む昨今、皆さんに期待します。

課題としては、日田から九重町までの距離です。地元九重町の事業所とも連携できれば更に仕事が提供できそうです。

連携先企業名	株式会社九重おひさまファーム	担当者名	吉田 陽
--------	----------------	------	------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	えくぼ
住 所	大分県日田市大字花月1407番地
電話番号	0973-27-7337

事業所番号	4410400545
管理者名	平川加奈江
対象年度	2019年度

(I) 労働時間		70 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		20 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上	○	
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方（※）		35 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
小計（注1）	8	
点		

(IV) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	4	
点		

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	70
生産活動	5点		20点		25点		40点		20
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		15
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
150	点 / 200点

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（2018年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	26,857	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,346	人	利用者の1日の平均労働時間数	6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（2018年度）

生産活動収入から経費を除いた額	22,470,793	円	利用者に支払った賃金総額	22,386,692	円	収支	84,101	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前年度（2019年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,738,185	円	利用者に支払った賃金総額	21,967,028	円	収支	▲ 2,228,843	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（2020年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数	1名
※取得を進めた免許等： 準中型車（5t）と普通車のAT限定解除	
制度の活用内容：機械、農機具運搬に伴うトラック運転に必要な資格のため費用の8割補助を実施	

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数	● 名
◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※登用した日	●年 ●月 ●日
勤務形態：	○○○
就業時間：	●時●分～●時●分
職務内容：	○○○

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数	1名
※実施した期間：1月18日～3月31日	
就業時間（在宅勤務）：9時00分～17時00分	
職務内容：住宅図面CAD作業、記帳代行作業をリモートで行う	

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数	● 名
※実施した期間：●月●日～●月●日	
就業時間（コアタイム）：●時●分～●時●分	
職務内容：	○○○

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数	● 名
※実施した期間：●月●日～●月●日	
就業時間（短時間）：●時●分～●時●分	
職務内容：	○○○

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数	● 名
※実施した期間：●月●日～●月●日	
就業時間（早出の場合）：●時●分～●時●分	
就業時間（遅出の場合）：●時●分～●時●分	
職務内容：	○○○

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数	名
◎ 計画的付与制度を活用した人数	名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input checked="" type="checkbox"/>
	計画的付与制度 <input checked="" type="checkbox"/>
取得した期間：	4月1日～3月29日
取得日数・時間	25日 20時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数	2名
※取得した内容：肋骨を負傷し自宅療養	
取得した期間：	1月6日～1月31日
就業時間：	9時00分～15時00分
職務内容：	金属加工・農業

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（2020年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ 研修実施回数	外部 回 / 内部 8回
対象職員数	10人
うち研修受講者数	10人
※研修名：生産技術・現場改善研修	
研修講師	八郷克久
実施日・受講者数	10月 21日 10人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	● 回
※研修、学会等名	○○○
実施日	●月 ●日
※学会誌等名	○○○
掲載日	●月 ●日
発表テーマ	○○○

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	ウーマンメイク株式会社
実施日/参加者数	10月 7日 2人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数	● 回
※商談会等名	○○○
主催者名	○○○
日時	●月 ●日
内容	○○○

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
◎ 当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	●年 ●月 ●日
人事評価制度の対象職員数	● 名
うち昇給・昇格を行った者	● 名
当該人事評価制度の周知方法	○○○

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	●月●日～●月●日
就業時間	
職務内容	○○○

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	●月 ●日
第三者評価機関	○○○

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	●月 ●日
規格等の内容	○○○

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、